



2022年9月21日

株式会社 阿波銀行

株式会社大日ハンソーの「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社大日ハンソー（代表取締役 平見 剛、本社：大阪府大阪市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	株式会社大日ハンソー
所在地	大阪府大阪市平野区平野北一丁目 10 番 35 号
代表者	平見 剛
業種	搬送機器・充填装置等の製造販売業
設立	1961年2月15日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2022年9月21日



株式会社大日ハソ一 代表取締役 平見 剛

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会・経済	多様な人材活用	性別、国籍、年齢、人種、出身、宗教などによる差別の禁止を目的に、多様な人材が活躍できる環境の整備に努めます。	① 外国人労働者への適切な処遇や労働環境の整備		
			② 2025年までに外国人留学生4人以上の受入実施		
環境・社会・経済	環境に配慮した技術開発、普及および拡散を促進	自社製品を通して、東アジア・東南アジアなど開発途上国の産業創造します。	① 開発途上国の現地法人とのパートナーシップの形成		
			② 2025年までにパートナー契約の実施と製品の普及		
社会・経済	社会的課題解決に資する商品サービスの開発	SDGsのターゲット・ゴールと自社事業への理解を深め、SDGsに貢献する製品・サービスの開発に取組みます。	① 資材ロス削減、経済成長、環境保全に配慮した新商品の開発		
			② 年2件以上のSDGsに配慮した新製品の開発		
環境・社会・経済	取引先企業の自己未然防止・働き方改革	自社製品を以って、取引先企業の事故の未然防止・生産性向上・働き方改革に取組みます。	① (1)事故の未然防止や働き方改革につながる製品提供による取引先の課題解決 (2)取引先SDGs貢献のため従業員のSDGsおよび自社製品理解向上		
			② (1)取引先課題解決 年10件以上 (2)製品提案のため社内従業員への研修 年2回以上実施		

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。